



東北新幹線「列車分離」発生！



すべての人が耳を疑った
「ウソだろ！」

はやぶさ・こまち6号
東北新幹線古川・仙台間

速度315キロ
走行中

10号車と
11号車

連結部が分離

9月19日午前8時頃、東北新幹線古川・仙台間走行中のはやぶさ・こまち6号で「列車分離」が発生しました。この影響で、東北新幹線は約5時間に渡って運転を見合わせ約4万5000人のお客さまにご迷惑をおかけしました。

「列車分離」はJR東日本の新幹線では初めての事象であり、現場で働く私たちにとって非常に衝撃的でした。

私たちは重大インシデントと同等と捉え、一度とあってはならない事象であることを重く受け止めなければなりません。

さらに原因究明と再発防止に向けた取り組みをつくり出し、すべての人の「いのち」を守る安全な新幹線輸送を再確立していきます。

運行優先より「安全第一」

原因究明と再発防止に努めよう！